

**<新潟県津南町>
若手総合診療医を地域で育成する
日本初のコースの説明会**

令和4年11月10日
新潟県福祉保健部

本日の説明会の流れ

内容	時間	説明者等	
1 制度創設の背景・概要等説明	15分	新潟県	松本福祉保健部長
2 制度創設の想いと期待する人材等	5分	津南町	桑原町長
3 津南病院における総合診療専攻医・病院経営幹部育成コース等	10分	津南病院	林院長
4 十日町病院の総合診療専門研修プログラム概要等	10分	十日町病院	齋藤先生 (十日町病院総合診療専門PG責任者)
5 質疑応答	20分		

※ブレイクアウトルームでの個別相談も可能です。
(希望者はチャットでお知らせください)

ご紹介する津南町総合診療専攻医等育成コース

① 津南町総合診療専攻医育成コース

② 津南町総合診療医(専門医)・病院経営幹部育成コース

① 津南町総合診療専攻医育成コースの特徴

1. 総合診療医を地域医療の中心に位置づけ

2. 高い待遇

(同年代平均の2倍程度。国内最高レベル)

3. 海外留学支援

(総合診療研修とのセットは国内初)

4. 院長候補等の幹部として登用

(希望すれば、ポスト用意。病院経営経験は異例)

② 津南町総合診療医(専門医)・病院経営幹部育成コースの特徴

- 専攻医だけでなく、すでに専門医を持つ医師についても、
 - ・同様の待遇引き上げや
 - ・留学支援など準じた支援を行い、病院幹部として育成するコースを同時に募集

変化するマーケット

人口ピラミッドの変化(1990~2060年)

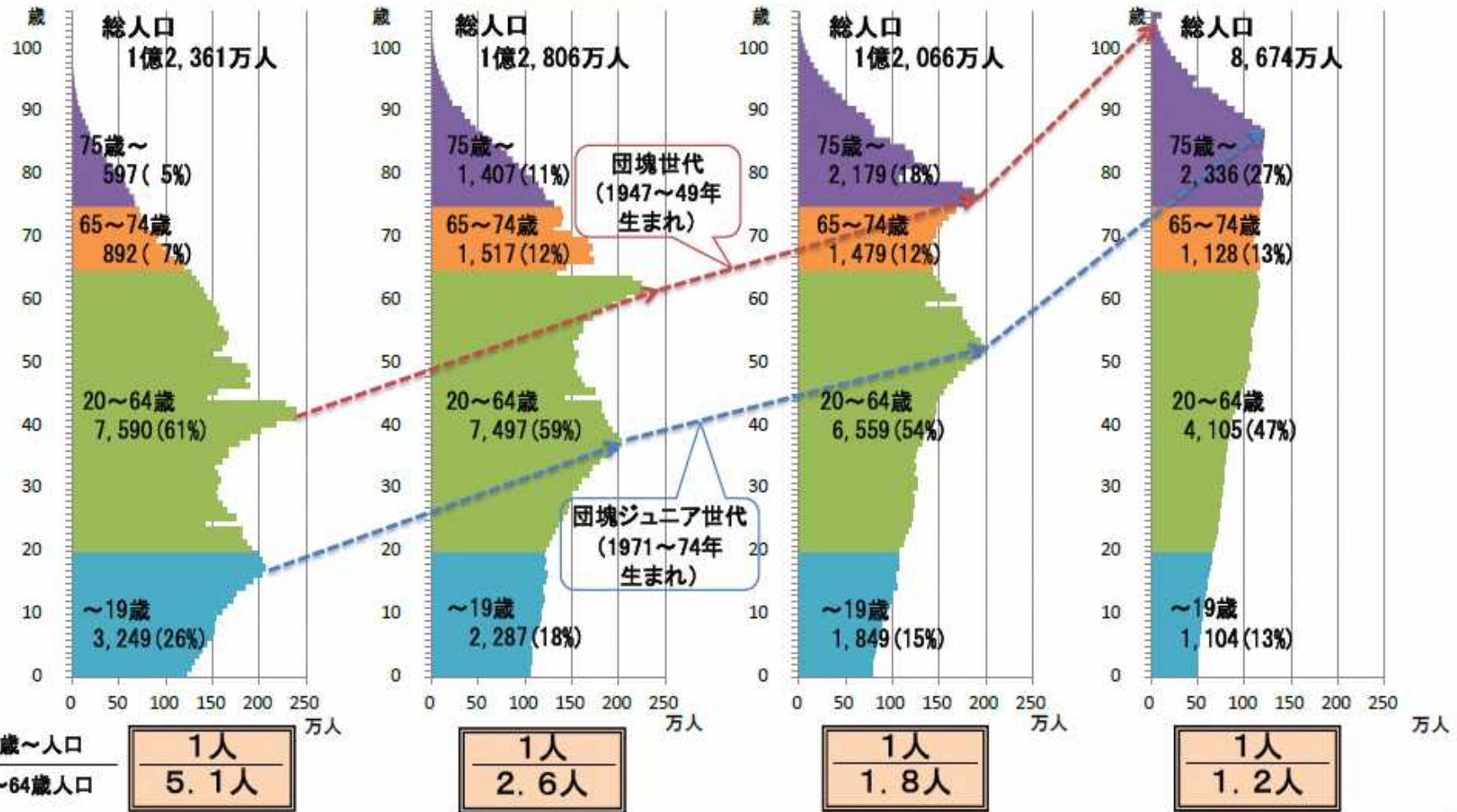
○ 日本の人口構造の変化を見ると、現在1人の高齢者を2.6人で支えている社会構造になっており、少子高齢化が一層進行する2060年には1人の高齢者を1.2人で支える社会構造になると想定

1990年(実績)

2010年(実績)

2025年

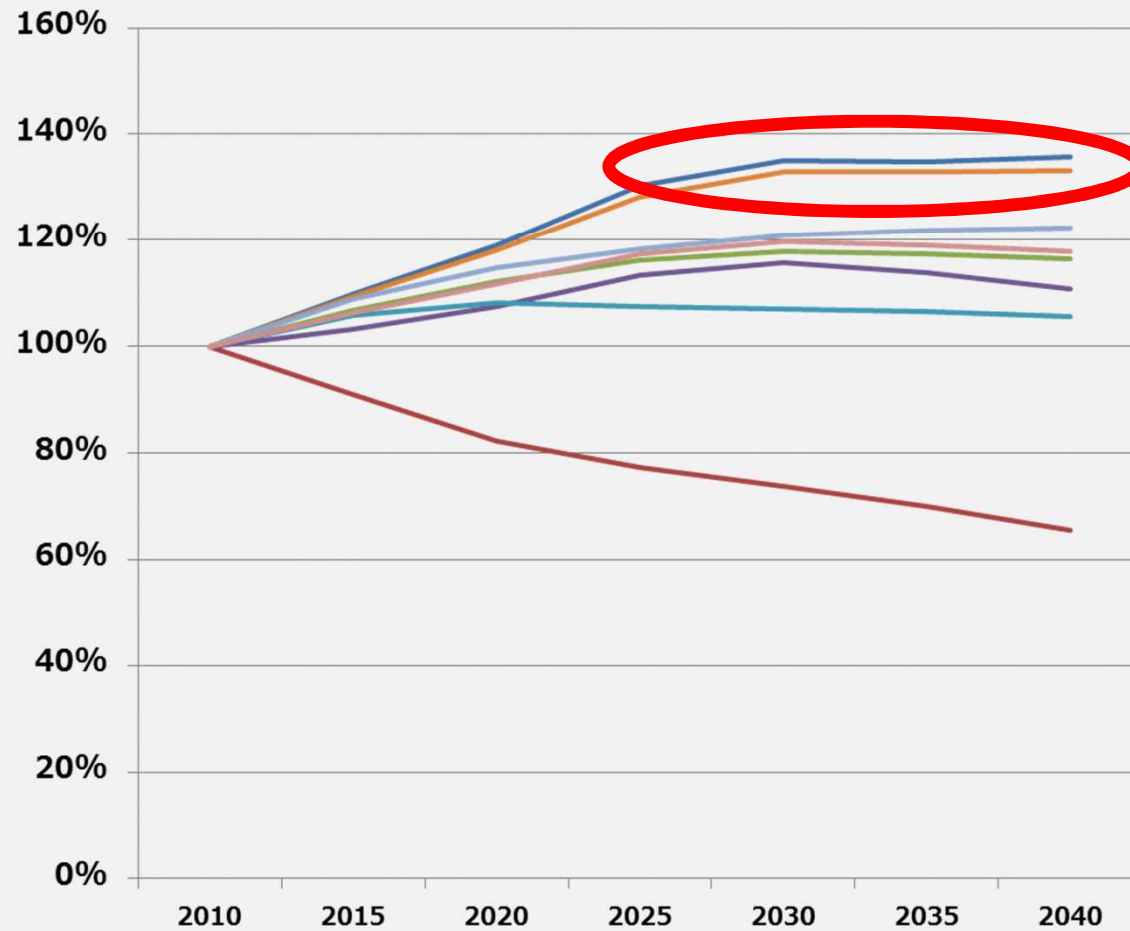
2060年



(出所) 総務省「国勢調査」及び「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計):出生中位・死亡中位推計」(各年10月1日現在人口)

疾患ごとの患者数の推移（都市型）

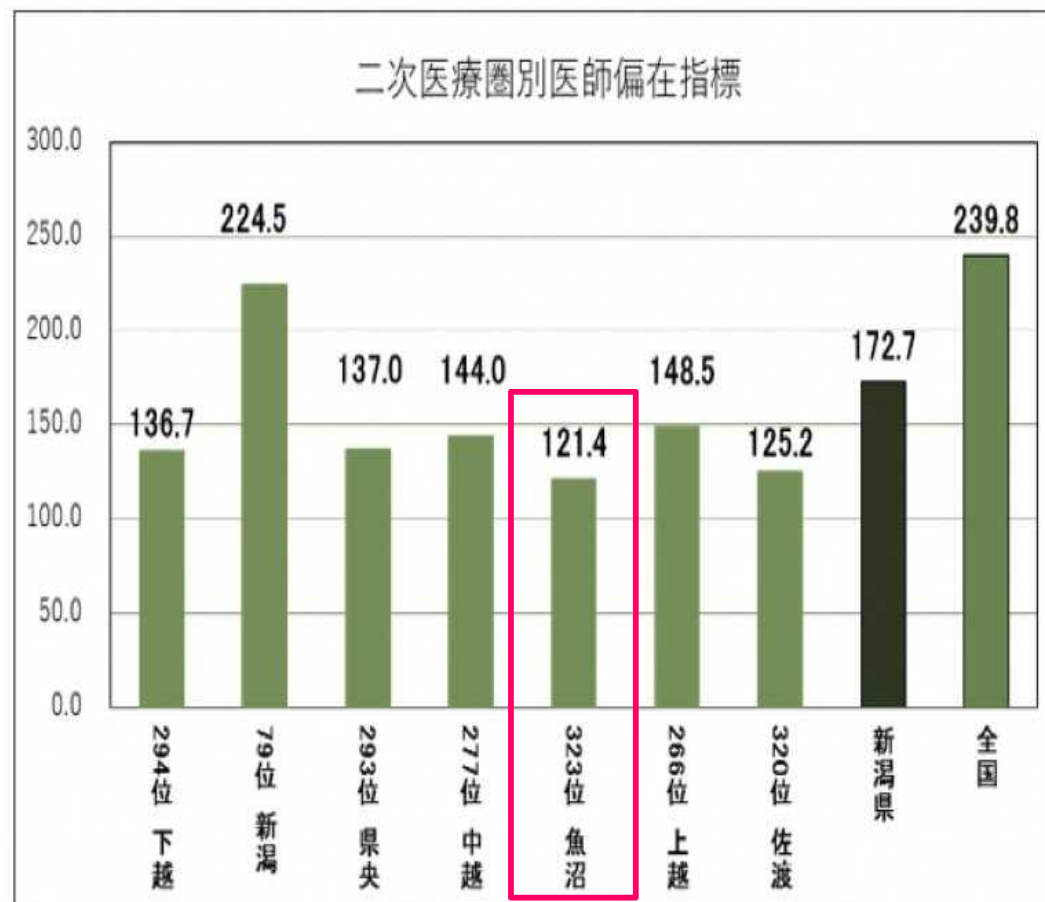
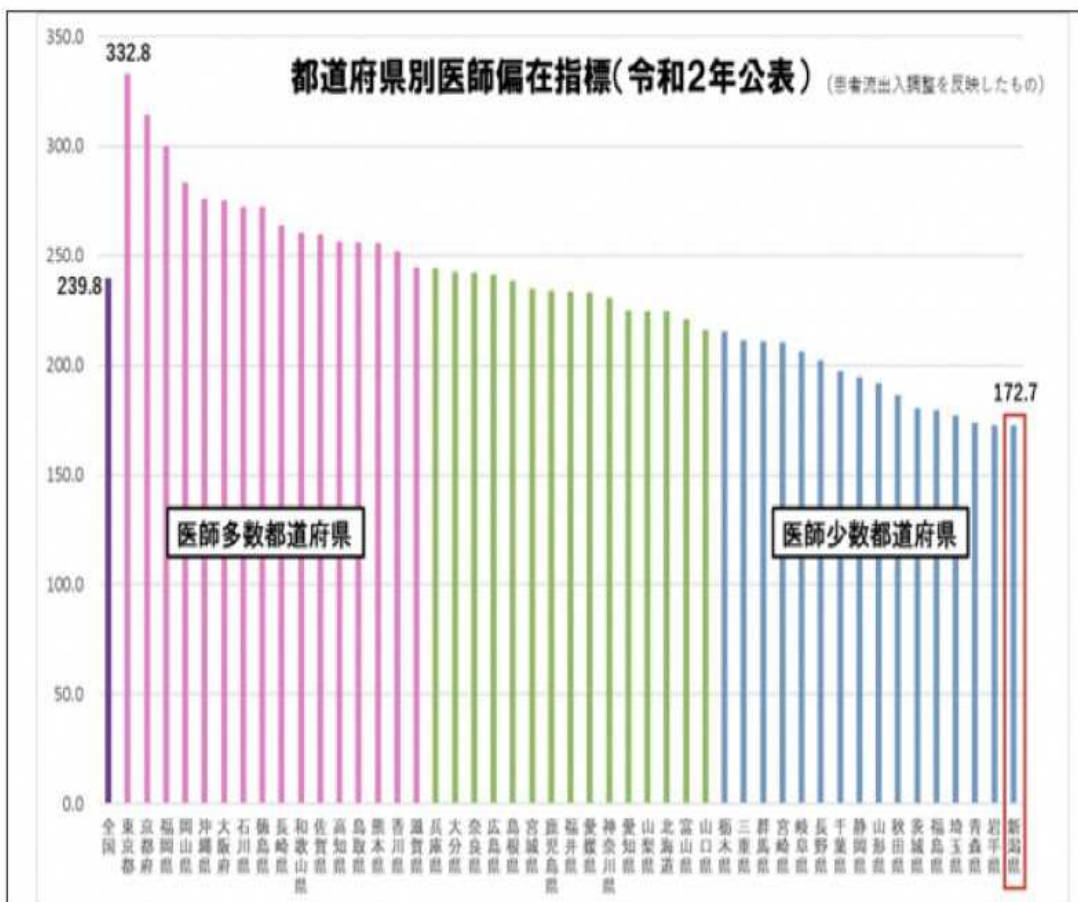
入院患者推計



- 10 呼吸器系の疾患（肺炎） **増加**
- 15 妊娠，分娩及び産じよく **減少**
- 2 新生物（（悪性新生物）（再掲））
- 4 内分泌，栄養及び代謝疾患（糖尿病）
- 5 精神及び行動の障害（気分 [感情] 障害（躁うつ病を含む））
- 9 循環器系の疾患（（脳血管疾患）（再掲）） **増加**
- 9 循環器系の疾患（虚血性心疾患）
- 総数

新潟県の医師不足の状況等（足下）

- 医師偏在指標では、新潟県は全国順位47位に位置付けられている。
- 津南町が属する魚沼圏域は医師不足が顕著であり、全国でも下位に位置付けられている。（323位/335医療圏域）

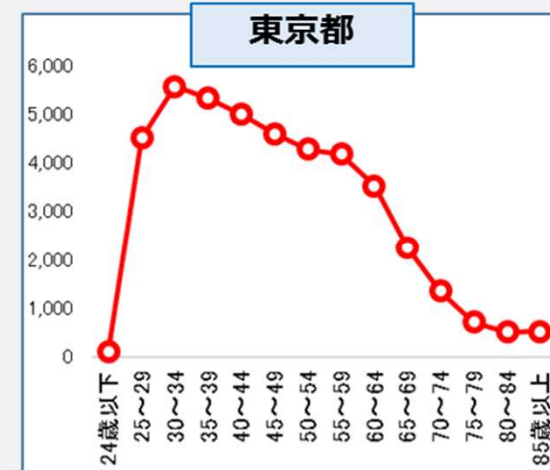
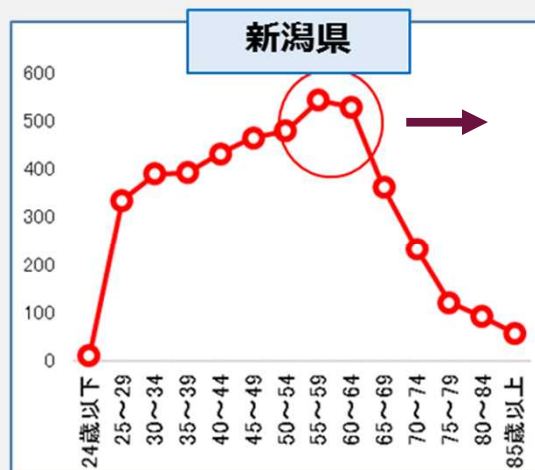
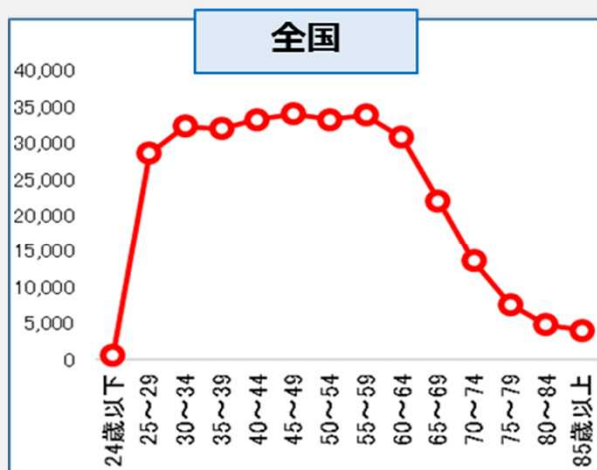


医師偏在指標とは、全国ベースで医師の多寡を統一的・客観的に比較・評価する指標として、医療需要（ニーズ）及び人口・人口構成とその変化、患者の流出入、へき地等の地理的条件、医師の性別・年齢分布等を考慮した指標（国が設定）

将来的な医師不足の見込み

- 将来の医師供給推計により医師数の減少は数県のみ。医師少数県での減少は新潟のみ
- 新潟県は、現在、55～64歳の医師に頼っているが、将来に向けた医師確保の対応が必要

都道府県名	足下（現状・2018年）		将来時点（2036年）		将来（2036年）の医師供給推計と足下（2018年）の医師数の増減（人）
	医師多数・少数県等の区分	医師偏在指標順位	2018年末時点医師数（計画策定時の基準）（人）	将来（2036年）のマクロ医師供給推計（上位推計）（人）	
			①	②	②－①
新潟県	医師少数県	47	4,727	4,579	▲148
山口県		31	3,675	3,589	▲86
島根県		21	2,050	1,985	▲65
長崎県	医師多数県	9	4,300	4,286	▲14
鳥取県	医師多数県	13	1,828	1,830	2
高知県	医師多数県	12	2,308	2,356	48
徳島県	医師多数県	8	2,552	2,656	104
秋田県	医師少数県	41	2,413	2,534	121
宮崎県	医師少数県	35	2,810	2,971	161



(H30医師・歯科医師・薬剤師統計)

総合診療医の採用状況

- 総合診療専門医を選択する医師は、全国でも**2%程度に留まる**。
- 新潟県では、新たな専門研修**制度創設後**、採用されたのは**通算4名のみ**(H30:3名、R1:1名)

総合診療医の採用割合

	R1	R2	R3	R4
全国	2.0% (180/8,615)	2.4% (222/9,082)	2.2% (206/9,183)	2.6% (250/9,448)
新潟県	1.0% (1 /94)	0.0% (0/122)	0.0% (0/97)	0.0% (0/104)

1. 高齢者の増加→疾患構造の変化

- 複数疾患を持つ高齢者が大半に
- 一つひとつの疾患に高度な専門性は必要ないが、患者の生活を含めたトータルなマネジメントが必要
→ 総合診療能力を持つ医師のニーズが増加

2. 県内医師の慢性的な不足

- 医師偏在指標は全国最下位
- 医師少数県では唯一、自然体では、医師数が減少

3. 総合診療を目指す医師の不足

- 全国的にごく一部の若手医師しか入っていない
- 新潟県では、これまで1名。今回応募があれば、通算2人目

津南町総合診療専攻医育成コースの概要

- 県立十日町病院の総合診療専門医プログラム(3年間)として、**津南町立病院**(97床(一般病床45床))で**2年間**、**県立十日町病院**(275床)で**1年間**の勤務。修了後、試験に合格すれば、**総合診療専門医**を取得できる。
- 津南病院勤務期間中、奨学支援として、通常の手当等含めた**給与等1,500万円**程度)に加え、**年1000万円の奨学支援金**を支援(貸与)。⇒ **合計 2,500万円**
(条件として、研修期間を含め津南病院での勤務期間中(最大4年間)に支給)
- さらに、海外留学支援として、**海外留学時に、最大1,550万円の奨学金**を支援(貸与)(条件として、専門研修後、津南病院での2年間の常勤勤務が必要)
- 専門医取得後も、**院長候補等の幹部として登用し、早期に経営に参画**
- 上記に加え、同等以上の待遇で、既に総合診療専門医を取得している等のスキルを有する院長候補も募集

(参考) 臨床研修医対象の海外留学支援制度の海外留学合格者 ①

ハーバードMPH 合格

6月ボストン
現地留学



佐渡暮らしのべっていー

@sado_betty Follows you

佐渡島に暮らしながらハーバード大学 公衆衛生大学院 @HarvardChanSPH に在学中。佐渡のこと、ハーバードのこと、思い付いたよしなしごとをつぶやきます。写真はこちら [instagram.com/sadoisland_bet...](https://www.instagram.com/sadoisland_bet...)

[Translate bio](#)



Follow me!



佐渡総合病院 初期研修医
磯邊 綾菜 先生



(参考) 臨床研修医対象の海外留学支援制度の海外留学合格者 ②

ロンドンLSHTM 合格

9月ロンドン
現地留学



村上総合病院 初期研修医
松崎 秀信 先生

① 津南町総合診療専攻医育成コースのイメージ等

(専門研修3年間のうち2年間に津南病院で研修した場合の例)

卒後年数	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目
専門研修※	専門研修 1年目	専門研修 2年目	専門研修 3年目			
勤務先	十日町病院	津南病院	津南病院	津南病院	津南病院	(津南病院)
給与等 (手当等含む)	約1,300万円	約1,500万円	約1,500万円	約1,500万円	約1,500万円	院長候補 等の幹部と して登用を 検討
研修奨学金※	—	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	—
海外留学支援	—	2年最大1,550万円		—	—	—

(研修を津南病院で研修を行った場合、期間に応じ年1,000万円支給)

※十日町病院の専門研修・総合診療プログラムによる研修

② 津南町総合診療医・病院経営幹部育成コースのイメージ等

- 新たに創設した「**病院幹部育成コース**」では、**専門医を持つ医師も募集!**
- 同様の待遇引き上げや海外留学支援など、専攻医支援に準じた支援を実施

卒後年数	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
勤務先	津南病院				(津南病院)
給与等 (手当等含む)	約1,500万円	約1,500万円	約1,500万円	約1,500万円	院長候補 等の幹部と して登用
研究等奨学金	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	
海外留学支援	2年最大1,550万円		—	—	

R4 津南町総合診療専攻医育成コースの対象決定・支援開始等の流れイメージ

R4.11.10

説明会（本日）

R4.11

県キャリアコーディネーター医師との1on1相談（希望者）
津南町・津南病院や十日町病院との面談（希望者）

※希望者には県が面談等をコーディネート

R4.11末

津南町総合診療専攻医育成コースの申請

R4.12
上旬

津南町総合診療専攻医育成コースの選考 ⇒ 合格

R4.12
上～中旬

十日町病院 専門研修・総合診療PGの選考 ⇒ 合格

R5.4～

十日町病院 専門研修・総合診療PGの研修スタート

R6.4～
など

十日町病院総合診療PG連携施設の津南病院での研修スタート（2年）
⇒ 津南町総合診療専攻医育成コースも開始（支援実施）

県立十日町病院の総合診療・専門研修プログラムの研修の例

〔連携施設・町立津南病院で2年研修する場合の例〕

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修 1年	県立十日町病院						魚沼基幹病院など			県立十日町病院など		
	総合診療専門研修Ⅰ						救急			小児科		
研修 2年目	町立津南病院											
	内科											
研修 3年目	町立津南病院											
	総合診療専門研修Ⅱ											

今後の選考等に係るスケジュール/問い合わせ先等

時期(予定)	スケジュール
11月10日(木)	説明会(本日)
(近日中)	津南町専門研修医等育成コース申請受付開始
11月下旬(予定)	津南町専門研修医等育成コース申請期限
12月上旬	津南町専門研修医等育成コースの選考試験(書類・面接)
12月上旬～中旬	十日町病院総合診療・専門研修プログラム試験(書類・面接)

今後、コース紹介ページに情報を掲載します。

コース紹介ページ

〔新潟県〕 医師ナビにいがた <https://www.ishinavi-niigata.jp/>

〔津南病院〕 津南病院HP <https://tsunan-hospital.jp/>



医師ナビHP



津南病院HP

〔問い合わせ・申込先〕

内容	制度全般やキャリア等に関する相談	津南町支援制度(育成コース)の内容や申請先	総合診療・専門研修プログラムの内容
問い合わせ先等	新潟県(医師・看護職員確保対策課) 電話 025-280-5969 メール ngt040290@pref.niigata.lg.jp	津南町立津南病院 小林事務長 電話 025-765-3161(内211) メール tsunan-hp@town.tsunan.niigata.jp	新潟立十日町病院 貝瀬事務長 電話 025-757-5566 メール shomu@tokamachi-hosp-niigata.jp

事前の質問

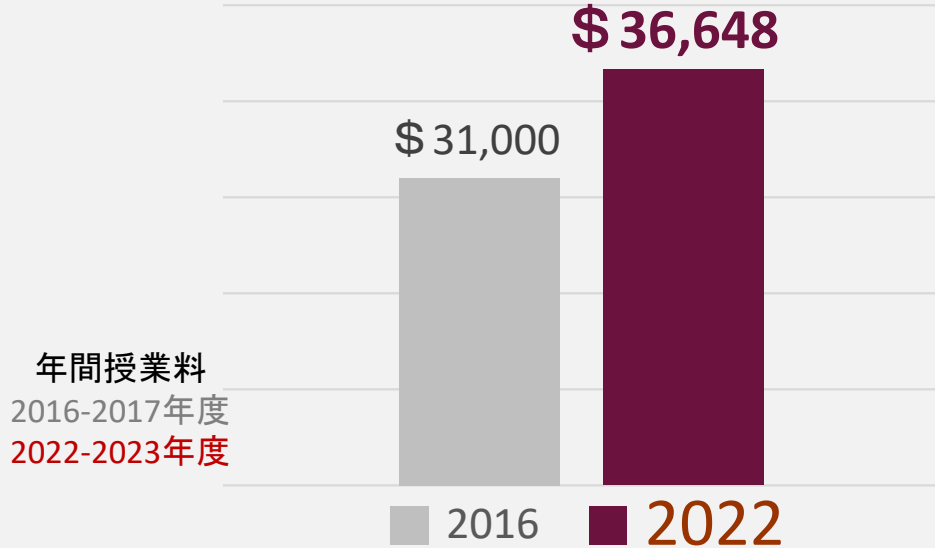
No	質問者	内容	回答予定
1	医学生	どのような人材を求めていますか？	津南町 十日町病院
2	医学生	現時点で次年度以降もこのようなプログラム(コース)を続けていく予定があるのかどうか	津南町
3	医学生	海外留学について、実際に現地へ行って留学する形もあるのかどうか、また行き先としてはどのようなところがあるのか	津南町
4	医学生	海外留学支援金や奨学金について税制面での扱いはどうなるのか。(課税されるの、かされないのかなど。)	津南町
5	医学生	CBTの結果など必要か (※専門研修の選考?)	十日町病院
6	医学生	年齢制限などはあるか。年齢枠教えてください。 (専門研修?津南町支援?)	津南町?
7	専門医	専門医取得後のプログラム(コース)について、対象として内科専門医は想定しているか	津南町
8	専門医	当該病院周囲の医療機関(3次救急,夜間のカテーテル治療可能な期間, t-PAや血栓回収など)へのアクセス	十日町病院

チャットによる質問も随時受け付けています。

(参考資料)

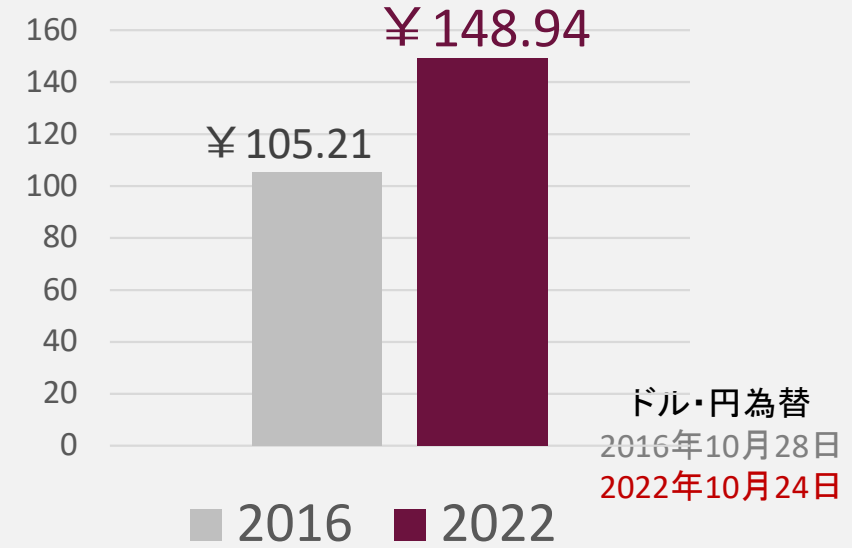
ハーバードMPH（公衆衛生学修士）学位取得の費用比較 （2016年－2022年）

年間授業料アップ！



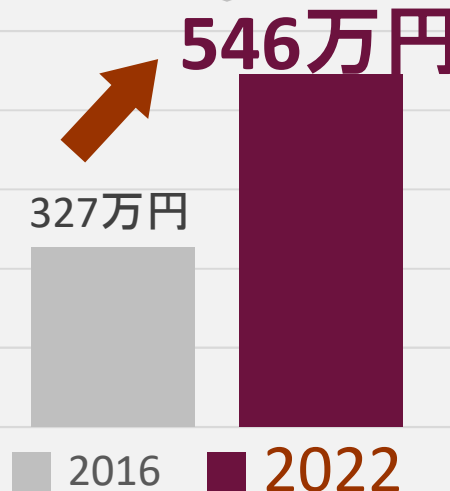
<https://www.lshtm.ac.uk/study/fees-and-funding/tuition-fees>

為替レート変動！



<https://www.mizuhobank.co.jp/market/historical.html>

219万円アップ
(+66.9%)

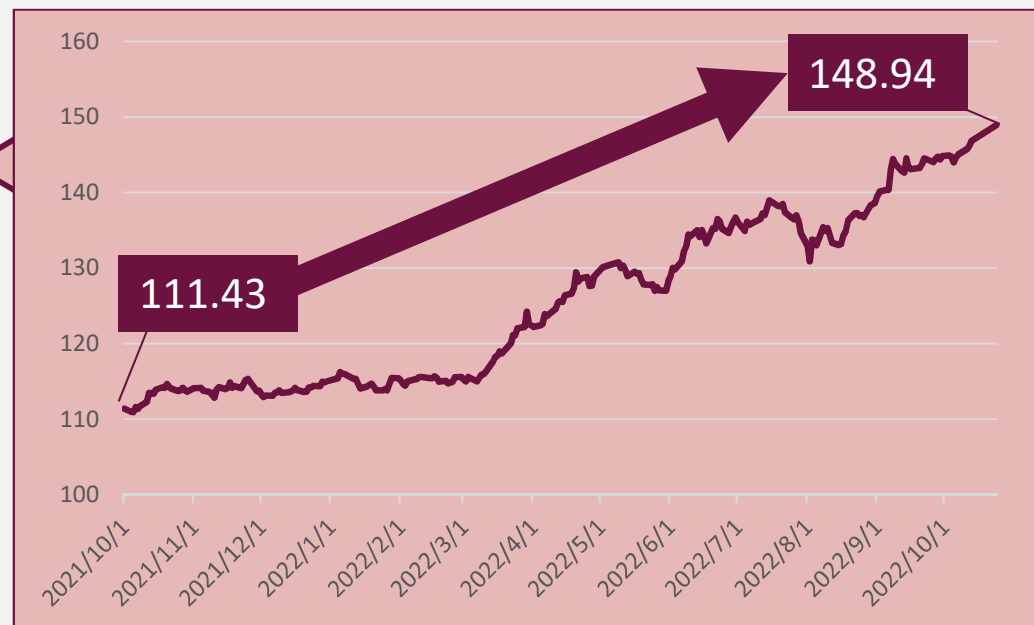
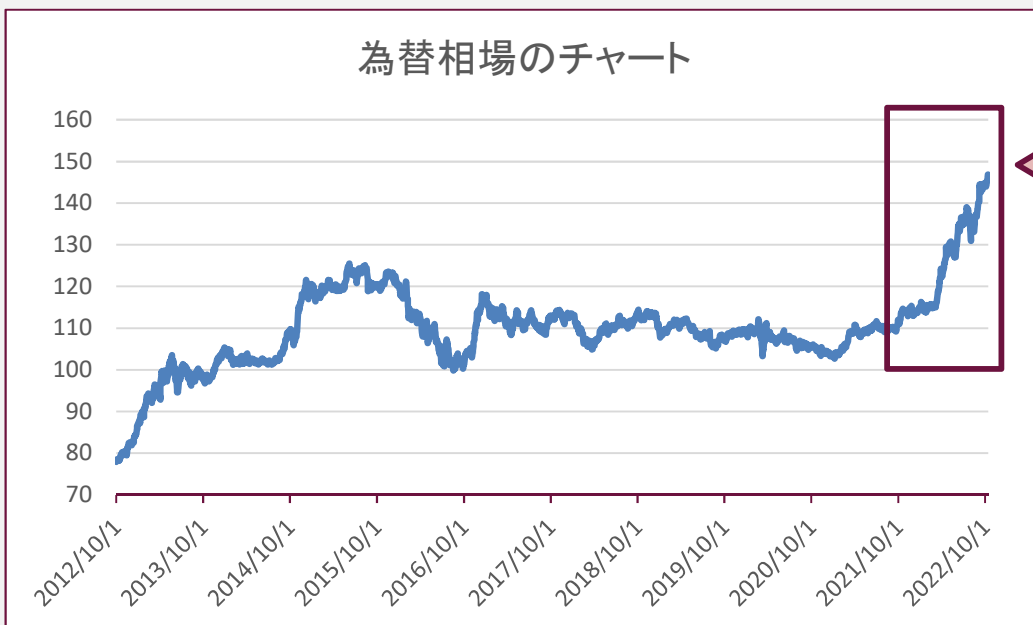


この6年間で学費が
約**1.7**倍弱に！

為替相場の推移（米ドル-円）

- この10年で類をいないほどの急激な円安に！

為替相場のチャート



ハーバード公衆衛生学修士 オンライン疫学専攻

カリキュラム

- **現地（6月 1ヶ月 ×2回）**
- **オンライン講義**（9月～5月 ×2回）

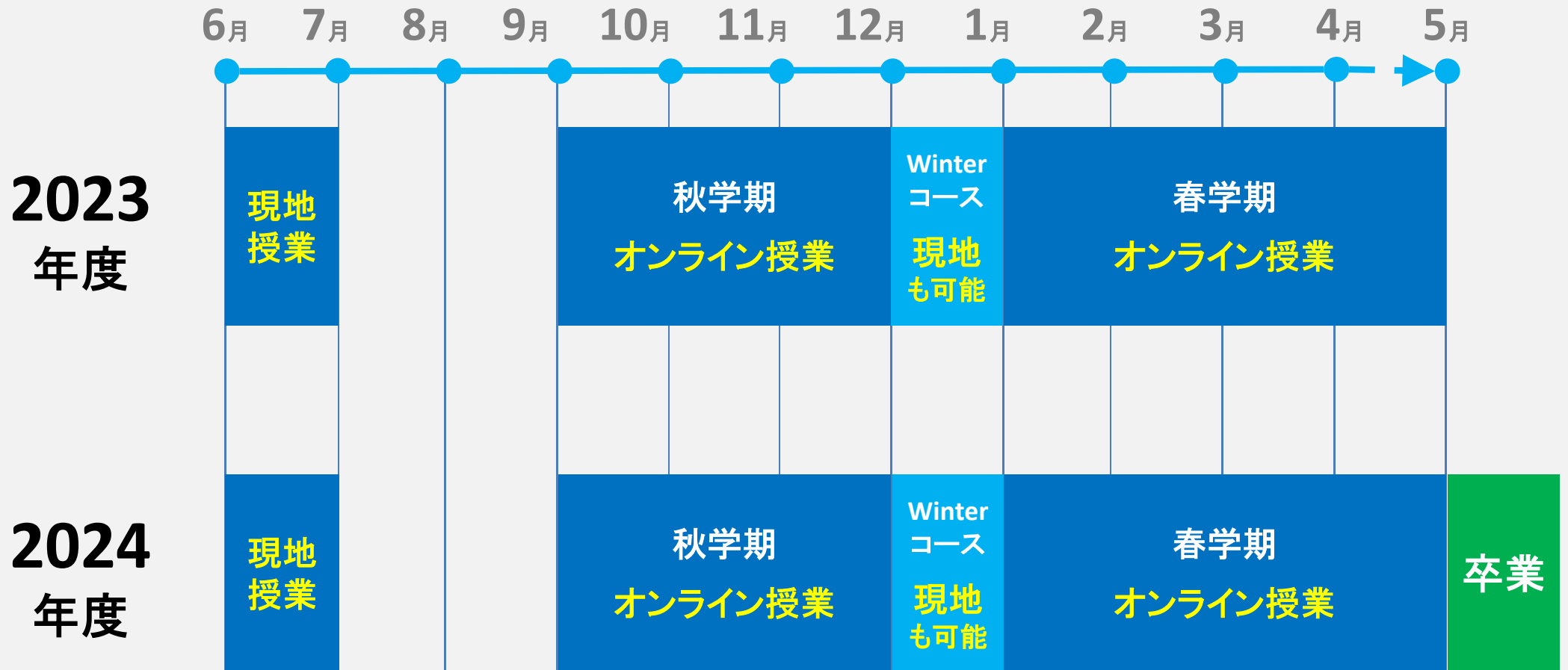
学習内容

- 統計、疫学、医療ビッグデータの扱い、臨床研究手法
- 医療マネジメント、感染症など領域別疫学、医療経済

特色

- **医療ビッグデータの扱い**に強い教授陣
（イスラエルのコロナワクチンエビデンスをまとめた、Miguel Hernanもハーバード公衆衛生の教授）
- モデルナのワクチンを開発したKizzmekia S. Corbett博士も、2021.6.14からハーバード公衆衛生の助教授に

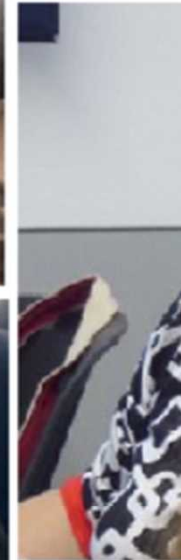
ハーバード公衆衛生大学院スケジュールイメージ





HARVARD
T.H. CHAN

SCHOOL OF PUBLIC HEALTH
Powerful ideas for a healthier world



HARVARD T.H. CHAN SCHOOL OF PUBLIC HEALTH > ADMISSIONS > DEGREE PROGRAMS > MPH IN EPIDEMIOLOGY – ONLINE AND ON CAMPUS

MPH in Epidemiology – Online and On Campus

<参考>

MPH（公衆衛生学修士）とは

MPHとは、Master of Public Healthの略

日本語では「公衆衛生学修士」

国際的に広く認知されている公衆衛生専門学位で、欧米では100年以上の歴史あり。公衆衛生専門学位に対する評価は、今後ますます大きくなると期待されている。

MBA（経営学修士）とは

MBAとはMaster of Business Administrationの略。

日本語では「経営学修士・経営管理修士」

MBAコースの目的のひとつは、企業経営の実務家を育成すること。純粋な研究とは異なり、ビジネスの現場で活用できる学びを提供することに重きが置かれている。